



地域連携事業

コミュニティカレッジさくら

2020年度はコロナの影響で中止となっていました。が、本年度は佐倉市臼井公民館が主催し地域の方々が受講する「コミュニティカレッジさくら」が再開されました。本学からは6名の講師を派遣いたしました。

2年制の講座ですが、1年生を対象とした講座では右記のテーマのもと講義が行われました（吉村の講義のみ2年生対象）。今年も、地域のリーダーとなる多くの方が熱心に受講されていました。

月日	講義テーマ	派遣講師
5/15	入学記念講演 教えられること、教えられないことを考える	明石 要一
5/22	よりよいコミュニケーションとは ～話し方・伝え方～	鈴木 健一
6/12	地域のリーダーになるために ～地域の人の意見をまとめるには コンセンサスとは～	清水 一己
6/26	よりよく「聴く」ことへの責任 ～守秘義務と個人情報の扱い 傾聴技術の習得～	大野 雄子
7/24	異年齢社会の構造と課題 ～小・中学生が抱えているもの～	鈴木 健一
7/30	地域の様々な実践 ～実践者を囲んで 子育て支援実践例～	吉村 真理子
12/11	家庭・家族と地域の社会的役割 ～青少年を取り巻く社会の変化～	新田 司

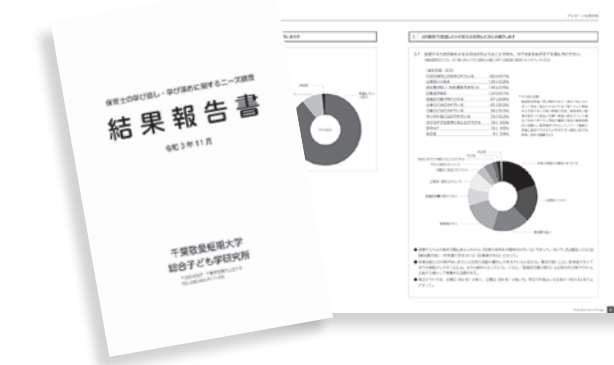


保育士の学び直し・学び深めに関するニーズ調査

本学における地域貢献の一環として、保育士の方々の学び直し・学び深めの機会の創設を前提に「保育士の学び直し・学び深めに関するニーズ調査」を実施いたしました。おかげさまで322名の方から回答をいただき（回収率45%）、冊子にまとめました。ご協力くださいました佐倉市役所こども支援部こども保育課、および回答してくださいました保育士の皆様、本当にありがとうございました。

厳しい条件下にもかかわらず、子どもや保護者理解の更なる深化、保育技術の獲得と向上を志向しておられる方が多くいらっしゃることを改めて実感いたしました。

お寄せいただいたご要望・ご提案等をもとに今後、何らかの形で皆様のお役に立てればと考えています。冊子をご希望の方は、本学までお問い合わせください。



編集後記

総合子ども学研究所の活動を広く知っていただきたいという思いと足跡を記録するために「ニュースレター」を発行し、10年になりました。この間、多くの方々の御協力・御支援を賜りました。心から感謝申し上げます。私どもは、地域の伴走者として、地域の皆様とのさまざまな連携活動を進めてまいりました。しかしながら、この2年間は、コロナ禍にあって中止せざるを得ない活動も出てしまいました。

それでも、地域の皆様と共に歩んでいく短期大学でありたいという思いは、変わりません。新たな形を模索しながら、今後も地域の方々や高校生・中学生の皆さんに有意義な情報や機会を提供できるように努めてまいります。

総合子ども学研究所
所長 鈴木 健一



——教育・保育の敬愛

千葉敬愛短期大学

総合子ども学研究所 ニュースレター Vol. 10

本研究所は、「子ども」を様々な視点から、学問的・実践的見地に基づいて研究し、本学の教育の充実発展を図ると共に、地域の教育・保育に寄与することを目的として設置されました。



高大連携

高大連携への期待

高大連携はかなり進んでいます。これからは「量」から「質」への転換が望まれます。「量」から「質」へのステップを考えてみます。

第1ステップが高校と大学の交流の開始です。とにかく相手を知りましょう、という段階です。高校に出かけて授業をする「出前授業」や高校生が直接大学に出かける「高校生セミナー」「オープンキャンパス」などがあります。

第2ステップは 単発でなく恒常的に交流を行う仕組みづくりの段階です。具体的には、連携のためにお互いが総括的な協定を結ぶのです。千葉敬愛短期大学・敬愛大学は千葉県下の高校と多くの協定を結んでいます。

第3ステップはお互いが単位の互換や人事交流を行う段階です。例えば、大学の教員が高校生用に15回の講座

を提供するのです。そして、この講座を受講し試験に合格した者に2単位与えるのです。この単位は高校では「課外活動」、大学では入学したときに新たに2単位として認めるのです。

人事交流ですが、高校の教員と大学の教員がそれぞれ5年間ほどお互いの学校に籍を置き、授業を担当するのです。

これからの高大連携は第3ステップを目指して進むことを期待します。



学長 明石 要一

連携協定高校・系列高校との連携事業

- 1 千葉県立浦安高等学校 総合的な探究の時間「子どもと絵本～絵本制作～」探究ゼミ（久保准教授）
- 2 千葉県立四街道北高校 保育基礎コース 短期集中特別講座「保育の学び1・2・3」（伊藤准教授）
- 3 千葉県立君津高校 教員基礎コース 特別講座「子どもの発達と幼児教育」（大野教授）
- 4 千葉県立我孫子高等学校 教員基礎コース夏合宿「保育者に必要なことばの力」（佐久間GS）
- 5 千葉県立成田北高校 インターンシップ事前講座「かけがえのない命を守ること」（佐久間GS）
- 6 千葉県立松戸六実高等学校 特別講座「保育 運動遊び」（村瀬専任講師）
- 7 千葉敬愛高等学校 第2学年「敬天愛人講座」（佐久間GS）
- 8 横芝敬愛高等学校 第1・2学年「職業理解・体験講座」（佐久間GS）
- 9 千葉敬愛高等学校 第1・2学年 特別講座「子どもの発達と幼児教育～発達途上の感性を育てる～」（大野教授）

本学での特別講座 高校生セミナーⅠ・Ⅱ・Ⅲ

- 1 保育体験講座「保育の仕事 観る・聴く・創る～さくら敬愛保育園～」(さくら敬愛保育園守屋園長)
- 2 「ピアノ初心者のための音楽基礎講座」(岡崎教授・二見講師)



敬天愛人

本学は「敬天愛人」を建学の精神として掲げる全国でただひとつの学園。教育者にふさわしい人間性の陶冶を目指しています。

総合子ども学研究所 ニュースレター Vol. 10

発行日：2022年3月20日
http://www.chibakeiai.ac.jp

〒285-8567 千葉県佐倉市山王1-9
TEL. 043-486-7111 (代表)



高大連携協定締結高校からのメッセージ



千葉県立四街道北高等学校
校長 米澤 努

千葉敬愛短期大学には、本校の教育活動に多大なる御支援をいただき心から感謝申し上げます。

本校は、令和2年度に普通科内に「保育基礎コース」を設置しました。同コースは、保育や幼児教育に興味・関心を持ち、保育士や幼稚園教諭を目指す生徒が、その基礎的な素養を身に付けるためのコースです。令和3年度の2年次から専門的な授業を開始したところです。そのような中、準備段階である令和元年度に貴学と高大連携協定を締結し、ここまで多くの御協力を賜り、順調に教育活動を継続することができています。具体的には、本校の専門科目授業の講師を務めていただいたり、貴学の講座に参加させていただいたりして、生徒の夢の実現に絶大なサポートを頂戴しています。

令和4年度、コーススタート時の生徒が3年生となり専門科目単位数が増えるとともに、さらに資質・能力を深めるための上級学校への進学も控えることとなります。貴学におかれましては、本校生徒の進路実現のため引き続きお力添えいただきますよう切にお願いいたします。



千葉県立佐倉南高等学校
校長 金田 一幸

敬愛大学・短期大学には、地域で活躍できる人材の育成に丁寧に取り組んでいただき、卒業生も多数お世話になっております、ありがとうございます。入学後もしっかり目の届く関係の中で、一歩も二歩も踏み込んで指導していただけるという信頼感や安心感は絶対です。また、生徒の進路選択に当たり、学生募集の枠を超えて生徒の進路実現に積極的に関わっていただいていることにも深く感謝いたしております。

生徒が将来の姿を具体的にイメージし、夢の実現という目標をもって日々の学習や生活に取り組むことは非常に重要です。その意味で高大連携事業は大変有効であり、高校に寄り添ってそのような場をおつくりいただくことの御負担は大きいと思いますが、一層の連携強化や事業の発展により、より多くの機会をいただけることに大きな期待を寄せております。



千葉県立我孫子高等学校
校長 増田 武一郎

本校には平成30年に教員基礎コースが設置されています。教育に関心を持ち、将来教員を目指す学生が教員としての基礎的な素養を身に付けることを目的としています。毎週火曜日の7限を活動時間として、生徒は様々な内容の講義を受講しています。中でも、8月と12月に実施する合宿では、連携協定を結んだ多くの大学等から講師をお招きして集中講義を実施していただいております。

我孫子高等学校は平成28年に千葉敬愛短期大学と高大連携の協定を結んでいただきました。8月夏の合宿では、佐久間敦子先生においでいただき、「教育者、保育者に求められる言葉の力」というテーマで講義していただいたところです。教科の枠を超えて、学問の入り口を示してくれる講義は生徒にとって知的好奇心を揺さぶる良い機会でした。これからも、生徒を学問に導くような連携をしていただきたいと考えています。



連携協定高校との連携事業

総合的な探究の時間「子どもと絵本～絵本制作～」探究ゼミ (千葉県立浦安高等学校)

「絵本製作を通じて幼児教育について考えてみる」という内容で、高校1年生対象の探究ゼミを担当して3年目になりますが、新鮮な視点から絵本製作と発表に取り組む生徒の姿には素直に感動を覚えます。私一人では気付かない物事にも気付かされました。本ゼミは実技を伴います。楽しいかもしれませんが、グループごとに協力し、レポートと発表資料を準備するなど手間と時間を要します。その全てを授業以外の時間も含めて自主的にこなして完成させています。



このゼミを通じて、少しでも絵本や幼児教育、学習活動に興味や意欲を持ち、生徒の成長に役立つことができれば嬉しく思います。生徒の皆様、浦安高校の関係者の皆様に、心より御礼申し上げます。



久保木 健夫准教授

特別講座「保育 運動遊び」

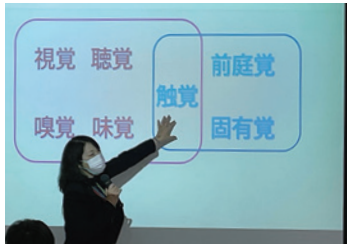
3年生の家庭科「保育研究」の授業で、「保育 運動遊び」の出前授業を行いました。

子どもたちのための手遊びや表現運動、運動遊びの体験、および保育者として子どもの運動・他者の動きをどのように見るか？について皆で考える授業を行いました。

村瀬 瑠美専任講師

特別講座「子どもの発達と幼児教育～発達途上の感性を育てる～」 (千葉敬愛高等学校)

「リンゴの絵を描こう！」その絵はイメージを描いた真っ赤な素敵なリンゴ。「次は本物のリンゴを見て、触って、嗅いで、聴いて描こう！」あれ！もっと素敵になった。子どもの感覚は発達途上、保育者の五感を刺激する工夫で楽しさもイメージも育つことを学びました。



大野 雄子教授

短期集中特別講座「保育の学び1・2・3」

(千葉県立四街道北高校)

「子どもの発達と保育」子どもと絵本～絵本の世界が広がる

子どもは、様々な人と出会い、関わり、影響を受け、地域社会、自然環境、社会の文化などを生活の中に取り組みながら成長し、「人として」育っていきます。保育は子どもと保育者の相互的なやり取りによって行われるものであり、子どもはそれぞれ自分のやりたいことを見つけ、自分から周りの人や物、自然事象などの環境に関わって遊びに取り組むことを重視しています。保育者は、子どもが自分から遊びに取り組めるように「環境を用意する」ことが必要になります。保育者に読んでもらった絵本の世界にはいり、「ごっこ遊び」を楽しむことも大好きです。絵本・素話などのお話にふれることで、お話の世界を楽しむことができます。絵本やお話が大好きな子どもになるように、絵本にふれる機会をたくさん持つことが必要なことだと考えます。



伊藤 祐子准教授



(千葉県立松戸六実高等学校)



高校生の感想

想像で描く「リンゴ」と実物を用い「香を嗅ぐ」「触る」「観る」を体験した後の描写の違いを実感し、子どもの発達や成長、知能についても学びました。手作りおもちゃも上手に作り、「楽しく学ぶ」講座でした。



本学での特別講座 高校生セミナーⅠ・Ⅱ・Ⅲ

ピアノ初心者のための音楽基礎講座



入学前に実施される高校生対象の「ピアノ初心者のための音楽基礎講座」は、保育士に求められる音楽的な基礎知識「楽典」と、楽譜を読んだり書いたりする読譜力を養う「ソルフェージュ」が楽しく学べる本学独自の企画です。保育に特化した音楽基礎の「はじめの一步」を分かりやすく丁寧に楽しく解説します。

保育の現場では、季節の歌や年中行事、日常保育のスタンダードな子どもの歌、手遊び、楽器遊び、そして、ピアノなど、さまざまな音楽的な技術が求められます。



高校生の感想

子どもたちが絵本に興味を示し絵本の世界に夢中になれるように、細かなところまで気を付けなければならないことをあらためて知りました。例えば、本を読む時の姿勢や、本の持ち方、めくり方、声の出し方や読み方、間の取り方、子どもたちの座る位置、本の大きさなど、実際に体験する時とても苦戦しましたが、みんなの前で読み聞かせをするのは初めてで緊張もしましたが、これから先、子どもたちと触れ合うのも多くなると思うので、経験をしっかり活かし頑張りたいと思いました。

千葉県立四街道北高等学校

保育基礎コース主任 加藤 弥生

保育基礎コースの取り組みとして千葉敬愛短期大学と連携した出前授業を実施しました。「保育の意義」「子どもと絵本」と題し、伊藤祐子准教授に実習を交えた授業をお願いしました。専門的な内容と具体的事例を紹介していただき保育現場の様子に興味深く知ることができました。

また、千葉敬愛短期大学に伺い「初心者のためのピアノ講座」に参加しました。音楽の基礎・基本を講義やピアノ実習から学び、リズムに触れる楽しさを味わうことができました。

未来を担う子どもたちの豊かな成長を支える保育者の育成を目指し、今後も高大連携を活かした様々な講義や体験を生徒に提供していきたいです。



岡崎 裕美教授

高校生の感想

とてもためになりました！今まで自分はピアノが苦手だと決めつけて最初からあきらめていたのですが、今日初めて「かえるの歌」が弾けた時にとてもうれしく、感動しました。これからはきちんとピアノと向き合って、もっといろいろな曲を弾けるようになりたいです。そして、将来子どもたちに自分が教えてもらったように楽しくわかりやすく教えてあげたいです。



※製作物協力：大野雄子教授 / 在学生